

第122号 地区社協だより

お つ た ち



令和6年6月20日発行
乙立地区社会福祉協議会
事務局
乙立コミュニティセンター内
TEL 45-0216
FAX 45-0218

令和6年度開始にあたって

乙立地区社会福祉協議会
会長 後藤幹夫

平素より、乙立地区社会福祉協議会に対し多大なご支援ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。令和6年度の始まりにあたり一言ご挨拶申しあげます。去る5月1日(水)、乙立地区社会福祉協議会では令和6年度理事会・総会を開催、令和5年度事業報告/会計決算報告ならびに令和6年度事業計画/会計予算、役員交代(今岡リウ子副会長 → 大江晴夫副会長)をご承認いただき、実質的に新年度がスタートしました。

私事ではありますが、乙立に戻ってから13年経ち68歳となりました。13年前に70歳だった方が83歳となり、80歳だった方は93歳となられました。自分を含めた乙立の高齢化の状況を振り返り、これから益々地域内の助け合いが必要になってくると感じています。「助けを必要とする方が、遠慮なく、助けを求めることができ」、「それに応じられる方は、できる範囲で、その求めに応じる」、そんなコミュニティが必要です。高齢者の方が置かれている状況は、家族構成や親戚関係などにより様々ですが、昔から乙立にコミュニティの最小単位として存在する「班」は、地域内の互助にとってとても重要なと思います。自分の班内の高齢者に、十分に目配りをしていきましょう。そして、何か必要を感じたら、躊躇せず民生委員や班長、町内会役員などに相談し、みんなで対応策を考え、行政サービスにも繋ぎましょう。

令和6年度も皆様のお役に立てる乙立地区社会福祉協議会として頑張って参りますので、変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申しあげます。

令和6年度理事会・総会開催

令和6年5月1日、今年度は諸般の事情から、理事会・総会を同時に開催いたしました。

後藤会長を議長に、理事14名、評議員20名の方に慎重審議していただき、令和5年度事業報告と令和6年度事業計画が決議されました。

今年度は役員改選年で、12年という長い間副会長を務めていただいた今岡リウ子さんが退任され、殿川内町の大江晴夫さんが副会長に就任されました。監事も小村耕司さん、今岡千恵子さんから立久恵町内の亀滝正典さんと向名町内の吾郷浩司さんに交代されました。

今岡リウ子さん、小村耕司さん、今岡千恵子さん長い間ありがとうございました。



退任のごあいさつ



在任十二年間に感謝



前副会長 今岡リウ子

この度、乙立地区社会福祉協議会副会長を退任させて頂くこととなりました。十二年の在任期間中お世話になりました後藤会長をはじめ協議会のスタッフの皆さん、そして地域の皆さんに感謝を申しあげます。就任当初は地域のことは、ほとんど知識がなく、地域の皆さんのお名前と顔が一致しないなど、「ふるさとの写真集」やゼンリンの住宅地図のお世話になることも度々でした。幸いに「健康を守る会」に看護師として参加させて頂いたことで、皆さんに顔を覚えて頂いていたことが随分助けになりました。地域にとって僅かでも貢献できたか自信はありませんが、私にとっては社協の事業もとても楽しく、地域の皆さんとの交流は何事にも代え難い貴重な体験となりました。今後も機会があれば是非参加させて頂きたいと思います。



乙立地区社会福祉協議会の益々の発展と、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申しあげ退任の挨拶とさせて頂きます。

就任のごあいさつ

新副会長 大江晴夫

青田を渡る風も快く感じられる頃となりました。

さっそく社会福祉協議会を検索したところ『いつまでも暮らしたいこの町であなたの笑顔が宝物』をテーマに民間団体の立場からさまざまの社会福祉活動を推進していますとありました。

浅学の身ですが、後藤会長を補佐して、微力ではございますが、精一杯努力してまいりますので何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

まずは略儀ながら書面をもってご挨拶申しあげます。



ご寄付のお礼 (R 6. 3. 22 ~ R 6. 6. 20)

香典返しとして()内は故人

森原自治会・・・安食千恵美(定夫)様

殿川内自治会・・・安食昭吾(房子)様

田代自治会・・・伊藤康人(カメヨ)様

みなさまからお寄せいただいたご厚志につきましては、社会福祉向上の為に有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

この地区社協だよりは、「出雲市社会福祉協議会の会費、寄付金及び共同募金を財源とした出雲市社会福祉協議会総合支援事業の助成金」を財源の一部として発行しています。

